

さわやかハートちば

クルーズセミナーに2名が参加

～ 中国に洋上研修 ～

千葉県教育委員会主催のクルーズセミナーが、11月23日から12月1日までの8泊9日で行われ、総勢380人が参加しました。このセミナーは、次代を担う青年が豊かな国際性を身につけ、地域の発展と自立に貢献できる青年リーダーの育成を目的として中国へ派遣する事業で、洋上での各研修や中国青年との交流を行いました。

上海を訪れて



越川 公雄 (二又)

さわやかハートちばクルーズセミナーの研修で上海を訪ねました。

上海の印象は、高層ビルが立ち並び、まるで東京のようでした。

町は人で溢れていて商店の看板はどれも漢字でかかれ、色彩があざやかなので、中国にいるのだと実感が沸きました。

滞在中は、上海の病院を訪問

し中国医療について話を聞くことができました。

中国では、古来の漢方を学ぶ中医薬大学があり、西洋医学と同じくらい人々の生活に漢方医学が関わっていることを知りました。

ホームステイ先では温かい歓迎を受け、中国の人々の生活を実際に体験することができました。

何もかも、初めて経験することばかりで、中国の文化に触れたり現地の人々と交流したり、とても貴重な体験をすることができました。

この体験を、これからの自己の自立や成長につなげたいと思います。

上海に学ぶ



鈴木 賢治 (五ノ神)

長い3日間の船旅を終え、私達研修生は中国上海に到着した。まず目に飛び込んできたものは、日本と比べて少しも遜色がない近代的な超高層ビル群だった。

路地裏に暮らす庶民の古い家並みも垣間見、文化生活感を肌で実感すると共に、急激な経済成長の新旧が混在している街並が不思議と調和していることに驚嘆した。

ホームステイ先での大学生との会話で、自分の語学力不足を認識させられた。

また、中国の国を挙げての教育、子ども達の愛国心、社会に対する貢献等、どれをとっても私たちが見習うべき点があると痛感させられた。

この研修を通して多くの仲間と親睦を図ることができ、いろいろ教えられたり、感じる事ができた。

この経験をこれからの生活に生かしながら頑張っていきたいと思う。

ひかり剣士健闘



横芝町少年剣道大会が12月9日、敬愛高等学校を会場に行われ、近隣市町村から17チームが参加しました。ひかりスポーツ少年団は厳しい稽古の成果を発揮し、見事3位に入賞しました。

中学校の想い出の木々を 熊野神社に移植

中学校建て替えに伴い伐採された、ツツジ、椿、紅葉等の樹木約70本が、11月の小雨降る中、熊野神社社友会員の皆さんにより神社境内に移植されました。

この場所は、「(仮称)光中学校 想い出の木」コーナーとして設けられる予定ですので、同窓会等の機会には是非、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

通信員 鈴木幸子(宮内)

